

平成 31 年（令和元年）度 職員のワーク&ライフ・サポートプログラム

実施状況報告

～第二次・次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画～

令和 2 年 11 月

大 田 区

1 目的

平成27年5月に策定した「職員のワーク&ライフ・サポートプログラムー第二次・次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画（前期）ー」の着実な実施に役立てるため、本計画における平成31年（令和元年）度の取組み状況を報告します。

2 取組み状況

（1）プログラムの周知

区ホームページ及び区職員向けグループウェアに掲載し周知を図っています。

（2）各種制度の周知

母体保護、育児休業、介護休暇、休暇、超過勤務の制限など各種制度を「サービス等の手引き」や「職員のためのワーク&ライフサポートハンドブック」等を区職員向けグループウェアに掲載することにより周知を図っています。

（3）職員配置等に関する配慮

職員の育児・介護等に配慮した配置管理を行っています。

また、昇任選考の実施時に一時保育を実施しています（平成31年（令和元年）度の実績はなし）。

3 取得状況等

(1) 出産、育児に関する休暇等取得状況（平成 31 年（令和元年）度）

休暇等の種類	女性	男性	合計
育児休業（取得率）	49 名 (100.0%) [69 名 (100.0%)]	6 名 (13.3%) [5 名 (9.6%)]	55 名 (58.5%) [74 名 (61.2%)]
育児短時間勤務	1 名 [0 名]	0 名 [0 名]	1 名 [0 名]
部分休業	53 名 [38 名]	4 名 [4 名]	57 名 [42 名]
育児時間	35 名 [19 名]	2 名 [3 名]	37 名 [22 名]
子の看護のための 休暇	193 名 [168 名]	225 名 [200 名]	418 名 [368 名]
出産支援休暇		40 名 [48 名]	40 名 [48 名]
育児参加休暇		31 名 [35 名]	31 名 [35 名]
男性職員が、子の出生時に 5 日間以上の連続休暇を取得（取得率）		19 名 (42.2%) [30 名 (57.7%)]	19 名 (42.2%) [30 名 (57.7%)]

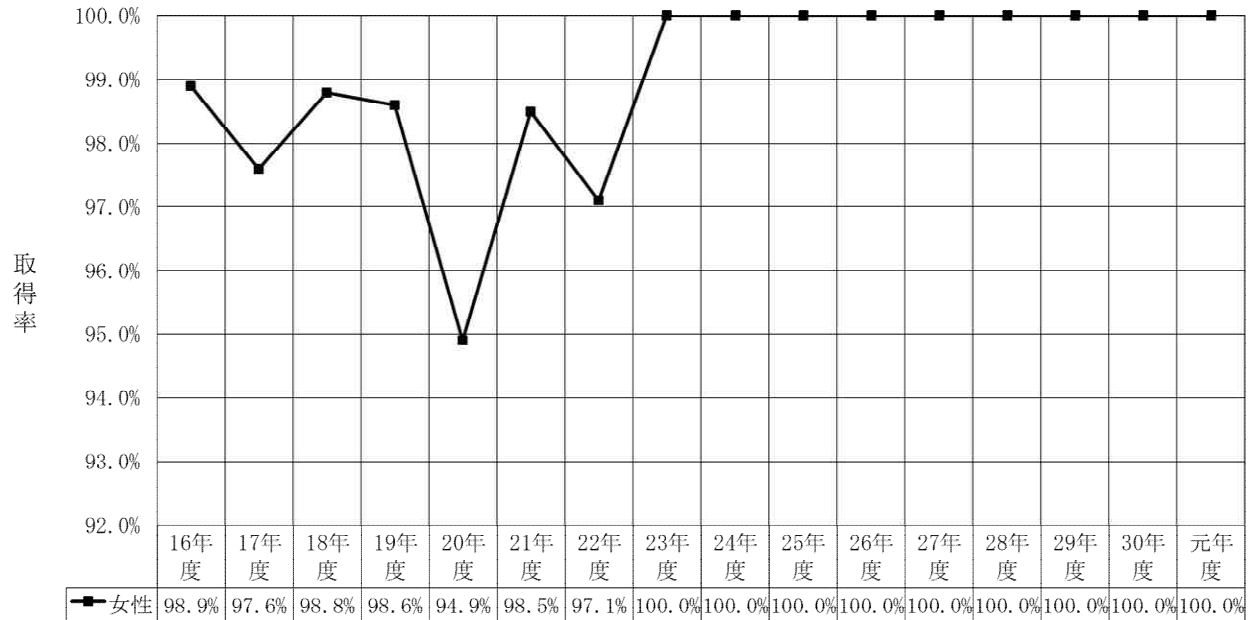
※下段[]内の数字は前年度の取得状況です。

本プログラムでは、次の数値目標を設定しています。

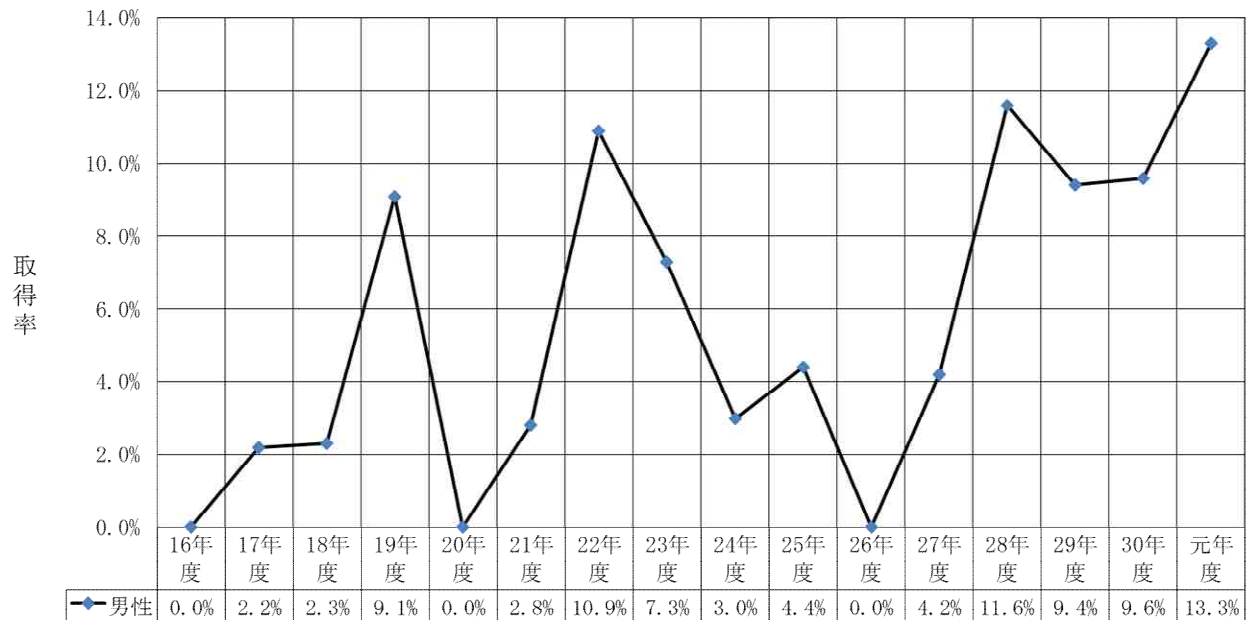
- ① 女性職員の育児休業の取得率
平成 21 年度から平成 25 年度の平均の取得率（99.1%）の維持・向上を目標とする。
- ② 男性職員の育児休業の取得率
平成 31 年度までに 10%を目標とする。
- ③ 男性職員の子の出生時の 5 日間以上の連続休暇の取得率
平成 31 年度までに 50%を目標とする。

(2) 育児休業の取得率の推移（常勤職員・男女別）

女性職員



男性職員



(3) 介護に関する休暇等取得状況（平成31年（令和元年）度）

休暇等の種類	女性	男性	合計
介護休暇	4名 [6名]	4名 [2名]	8名 [8名]

※下段[]内の数字は前年度の取得状況です。

(4) 年次有給休暇の取得状況（平成31年（令和元年）度）

休暇等の種類	取得日数
年次有給休暇	15.8日 [16.1日]

※下段[]内の数字は前年度の取得状況です。

(5) 健康診断等の受診状況（平成31年（令和元年）度）

内 容	受診率	備考
健康診断	91.8% [91.7%]	
人間ドック	3.9% [4.4%]	人間ドック等を受診し、健康診断を受診しなかった者
合 計	95.7% [96.1%]	

※下段[]内の数字は前年度の受診状況です。